



いわ清隆 4年間の議会活動



会派代表質問・個人質問において4回(26項目)を議論

【4年間の質問内容】

| 年月 | 項目 | 年月 | 項目 |
|-----------------|--|-------------------------------|-----------------------------|
| 令和2年3月2日 | 1. 人口減少対策について (1)長崎市に若年層が定着する具体策 (2)県外・県内移動者のアンケート調査結果 | 令和4年6月7日 | 5. 長崎市もみじ谷葬斎場の建て替え計画の進捗について |
| | 2. 教育行政について (1)新しく建て替えられる学校のプール整備 (2)学期任用嘱託員の健康保険等の加入見直し | | 6. 老朽危険空き家について |
| | 3. 端島(軍艦島)の上陸見学について | | 7. 廃校になった学校の備品の活用について |
| | 4. 長崎市もみじ谷葬斎場の建て替え計画について (1)生活道路・河川・公園等 (2)街路灯 | | 1. 人口減少対策について |
| | 5. 自治会要望への対応について | | 2. 新たな文化施設の建設について |
| 令和3年3月11日(代表質問) | 1. 市長の政治姿勢について (1)人口減少対策 (2)新たな文化施設の進捗 | 令和4年11月28日 | 3. 長崎市もみじ谷葬斎場の建て替え計画の進捗について |
| | 2. 新型コロナウイルスワクチン接種について | | 4. 長崎大水害の風化防止について |
| | 3. 長崎のもぎさ恐竜パークについて | | 5. 自治会加入について |
| | 4. 出島メッセ長崎について | | 1. 市長選5期目の出馬について |
| | | | 2. 新たな文化施設の建設について |
| | | 3. 長崎市火葬場の建て替え計画について | |
| | | 4. 都市計画道路大黒町・恵美須町線拡幅整備の進捗について | |
| | | 5. 市立小中学校プール授業の民間委託について | |

質問 令和4年9月に「長崎市新火葬場整備基本構想」が示されました。基本構想では建替え時期は現在の火葬場は全面建替えから44年を迎え様々な課題を抱えている中、火葬件数のピークと見込まれる令和17年から深刻になっていくことが予想されることから令和17年度までに供用開始できるように検討を進めるとなっていますが、早急に検討しなければいけない事は建て

長崎市火葬場の建て替え計画について

延床面積を基に、近年完成した他都市の類似ホールの実績も参考に、建設費の見込み額を66億円から69億円程度を算定していますが、この額は建物の建設工事費を見込み額で設計や外構工事などの費用は含んでいません。

延床面積を基に、近年完成した他都市の類似ホールの実績も参考に、建設費の見込み額を66億円から69億円程度を算定していますが、この額は建物の建設工事費を見込み額で設計や外構工事などの費用は含んでいません。



建て替えに向けた検討が進む「もみじ谷葬祭場」

答弁 現在、土木や建築等の専門的知識を有した職員等とともに複数の候補地を抽出し絞り込みを進めています。今後は基本計画の策定に向けて検討する過程において建替え場所の選定についても進めていくこととしており、周辺住民等の理解を得ながら進めていく必要があることから、今後の組織体制については、そのようなことを勘案し適正

主な質疑内容

市長選5期目の出馬について

質問 田上市長は5期目の出馬について記者会見では年内に態度表明するとされていますが、本日の本会議場で態度表明したらどうかと思うが答弁を求めます。

答弁 これまで「次の時代の基礎づくり」を使命と考え、議会の皆様のご協力を得ながら、市政に全力を尽くしてきました。

今後については、重要な時期を迎えている長崎市のまちづくりを順調に進めるためにどうするべきかを念頭に熟慮したいと考えています。また、十分な時間が取れず結論には至っていませんが、ご支援いただいた皆さまにもご相談しながら、年内には態度をご報告したいと考えていますので熟慮のための時間をいただきますようお願いいたします。

要望 11月議会の最終日12月9日に本会議場で態度表明するよう要望します。

その後の12月9日に「田上市長」より5期目に出馬しないと表明されました。

人口減少対策について

質問 長崎市の人口は毎年減少し、特に平成29年からは毎年約5,000名以上減少しているが、今日までの取り組みと人口が減少する大きな要因と新たな取り組みについて伺います。

答弁 社会減対策は新規雇用者数の確保や移住支援などを行い、自然減対策は待機児童の解消や、子ども福祉医療費の助成拡大を行うなど、成果が出るまでに時間がかかる取り組み、即効性が高い取り組みについて、複合的に人口減少対策に取り組んでまいりましたが、令和3年においては5,390人減少となっております。

新たな文化施設の建設について

質問 新たな文化施設の建設費用は平成26年6月議会では38億2千万円と説明されていましたが、令和4年10月27日に開催された文化振興審議会で、概算建設費用は66億円から69億円程度と見込んでいると公表されていますが、①建設費用の66億円から69億円と算出された費用の根拠、②建設費用の66億円から69億円は、設計費・測量費・外回りの外構工事費用等も含まれた費用となっているのか伺います。



建設予定地の現市庁舎

答弁 延床面積は、平成24年に制定された劇場法の主り厳しい状況にあると認識しています。今後は雇用の場の確保に向けて、地元企業の活性化や若年者の地元雇用の促進、企業誘致など積極的に取り組んでいきます。

人口減少が歳入に及ぼす影響は、市民1人が減少すると個人市民税は約4万8千円の減、普通交付税は約7万8千円の減、地方消費税交付金は約1万7千円減で14万3千円の減となりますので、人口減少が与える影響は財政運営上、大きな課題となります。

◆ 長崎市の人口の推移 ◆

| 年次 | 人口 各年10.1現在 | 人口動態 | | | | | | |
|-------|----------------|-------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | | 自然動態 | | | 社会動態 | | | |
| | | 出生 | 死亡 | 増減 | 転入 | 転出 | 増減 | |
| 平成24年 | 439,016 | 3,329 | 4,878 | -1,549 | 13,966 | 15,056 | -1,090 | -2,639 |
| 平成25年 | 436,029 | 3,302 | 5,025 | -1,723 | 14,175 | 15,016 | -841 | -2,564 |
| 平成26年 | 433,514 | 3,289 | 4,987 | -1,698 | 13,971 | 15,015 | -1,044 | -2,742 |
| 平成27年 | 429,508 | 3,188 | 4,833 | -1,645 | 15,908 | 15,314 | 594 | -1,051 |
| 平成28年 | 426,578 | 3,189 | 5,170 | -1,981 | 14,919 | 16,375 | -1,456 | -3,437 |
| 平成29年 | 421,612 | 3,140 | 5,229 | -2,089 | 13,613 | 16,981 | -3,368 | -5,457 |
| 平成30年 | 416,419 | 2,999 | 5,167 | -2,168 | 13,150 | 15,814 | -2,664 | -4,832 |
| 令和元年 | 411,421 | 2,782 | 5,243 | -2,461 | 12,399 | 15,332 | -2,933 | -5,394 |
| 令和2年 | 409,118 | 2,638 | 5,185 | -2,547 | 12,185 | 14,538 | -2,353 | -4,900 |
| 令和3年 | 403,950 | 2,550 | 5,455 | -2,905 | 11,197 | 13,682 | -2,485 | -5,390 |